

平成 24 年 9 月 21 日

財 務 省 関 税 局

財務省・税関における取組状況

主な不正薬物の密輸入摘発実績

種類		年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	前年比
覚醒剤	件		72	110	164	152	185	122%
	kg		287	408	333	322	402	125%
大 麻	件		168	123	111	59	71	120%
	kg		491	87	52	27	57	213%
あへん	件		6	-	4	2	2	100%
	kg		17	-	3	3	4	125%
麻薬	件		121	46	93	50	37	74%
	kg		22	3	15	11	44	387%
	千錠		1,329	142	83	16	5	31%
ヘロイン	件		4	4	4	4	6	150%
	kg		1	1	1	1	3	216%
コカイン	件		17	7	10	11	9	82%
	kg		16	2	13	6	38	661%
MDMA等	件		64	15	4	2	4	200%
	kg		-	-	0	-	2	全増
	千錠		1,315	139	31	0	0	7%
向精神薬	件		28	34	30	33	31	94%
	kg		-	-	-	1	2	302%
	千錠		12	20	10	14	13	92%
合計	件		395	313	402	296	326	110%
	kg		816	498	403	364	509	140%
	千錠		1,340	162	93	30	18	60%

- (注) 1. 税関が摘発した密輸入事犯に係る押収量の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものに係る押収量を含む。
 2. 覚醒剤には、覚醒剤原料を含む。
 3. MDMA等には、MDMA、MDA及びMDEを含む。
 4. 数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
 5. 端数処理のため数値が含まないことがある。
 6. 平成23年の数値は速報値である。

〔主な不正薬物〕

- 主な不正薬物*注1 全体の密輸入摘発件数は3 2 6 件
- 覚醒剤・大麻等の粉末状薬物の押収量*注2は約5 0 9 kg
- MDMA・向精神薬等の錠剤型薬物の押収量は約2 万錠

※ 注1 主な不正薬物には、覚醒剤、大麻、あへん、麻薬（コカイン、ヘロイン、MDMA等）、向精神薬が含まれる。

※ 注2 覚醒剤・大麻等の押収量には、覚醒剤、大麻、あへん、麻薬の重量が計上されている。

〔覚醒剤事犯〕

- 覚醒剤の密輸入摘発件数は1 8 5 件（過去最高）、押収量は約4 0 2 kg

〔大麻事犯〕

- 大麻の密輸入摘発件数は7 1 件、押収量は約5 7 kg
- ◇ 大麻密輸入事犯が、近年の減少傾向から一転し、“増加”

〔麻薬事犯〕

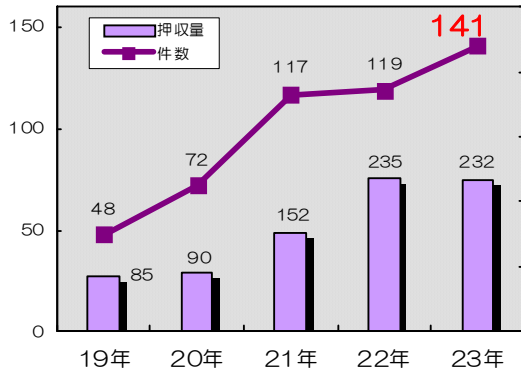
- 麻薬の密輸入摘発件数は3 7 件、押収量は約4 4 kg及び約5 千錠

覚醒剤の密輸入摘発実績

- ◆ 航空機旅客による覚醒剤密輸入摘発件数 “過去最高”
- ◆ 商業貨物等による覚醒剤密輸入摘発件数 “過去最高”

【航空機旅客による密輸入事犯】

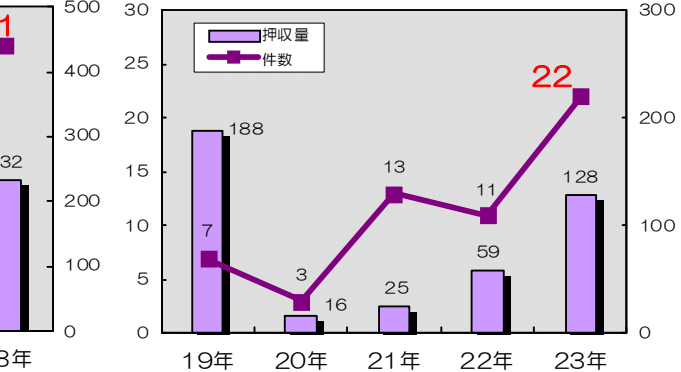
(摘発件数：件)



【商業貨物による密輸入事犯】

(摘発件数：件)

(押収量：kg)

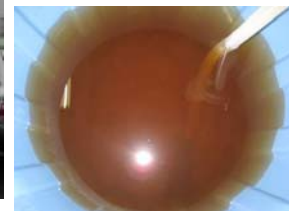


（事例1） 自動車燃料タンク部に隠匿していた覚醒剤を摘発

平成23年6月、アラブ首長国連邦から到着した海上貨物の検査において、自動車の燃料タンク内に隠匿していた

覚醒剤 約6.4kg

を発見、摘発した。



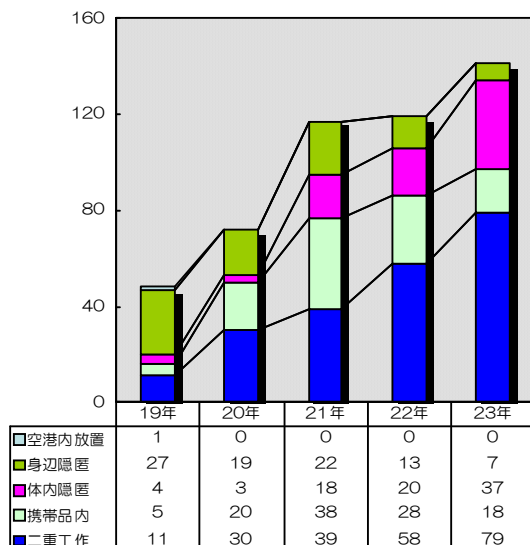
航空機旅客による覚醒剤密輸入事犯

◆ 悪質・巧妙化する隠匿手口

- ・ 生命の危険を伴う “体内隠匿事案が大幅増加”
- ・ スーツケース等の “二重工作事案が大多数”

【隠匿手口別摘発実績】

(摘発件数：件)



（事例2）

飲み込んで体内に隠匿していた覚醒剤を摘発

平成23年8月、フランスから到着したナイジェリア人男性の携帯品検査において、飲み込んで体内に隠匿していた

覚醒剤 約1.3kg

を発見、摘発した。



航空機旅客による覚醒剤密輸入事犯

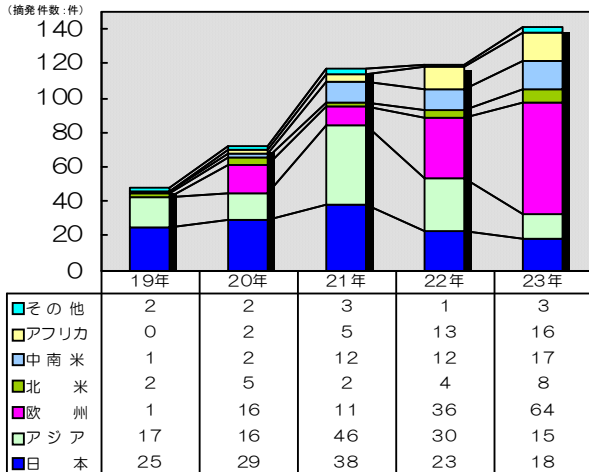
◆ 国籍別摘発状況

“アジア人から欧州人へシフト”

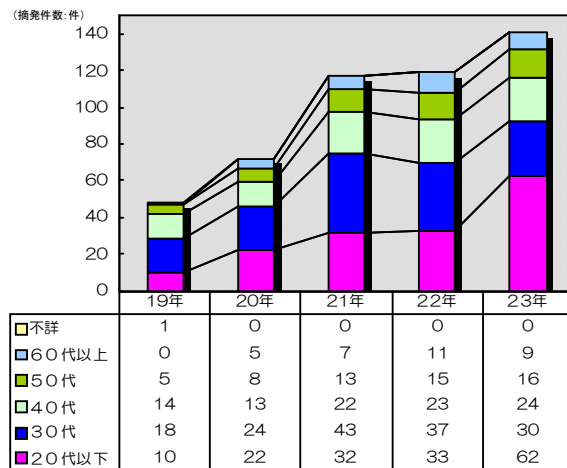
◆ 年代別摘発状況

“若年層の運び屋による密輸の増加”

【国籍別摘発実績】



【年代別摘発実績】



(事例3)

若年層による覚醒剤密輸入事犯を摘発

平成23年5月、オランダから到着したチェコ人女性(23歳)の携帯品検査において、スーツケース底部に隠匿していた

覚醒剤 約1.9 kg

を発見、摘発した。



(事例4)

欧州人による覚醒剤密輸入事犯を摘発

平成23年6月、トーゴから到着したイタリア人男性の携帯品検査において、フライトバッグ側面に隠匿していた

覚醒剤 約2.5 kg

を発見、摘発した。

